

平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算について

1. 業績概要

当第 2 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策への期待感から円安・株高が進行し、大企業を中心に企業収益が改善するなど、景気が緩やかに回復してきました。

建設業界におきましては、公共投資が堅調に推移し、また、住宅投資の増加に加えて、企業収益の改善を受けて民間設備投資が持ち直してきたものの、熾烈な受注・価格競争が続く厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のもとで、当社グループは、太陽光発電設備計画等の需要に応えるための営業・支援体制の強化や省エネ・環境関連工事及びリニューアブル工事の提案営業を強化するなど積極的な営業活動の展開と、工事採算性の向上に向けた原価低減の一層の徹底に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は前年同期に比較して増加し、527 億 9 百万円（前年同期比 9.0%増）となりました。

営業利益は売上高が増加したことに加えて、原価低減の一層の徹底に努めた結果、前年同期に比較して 21 億 7 千 7 百万円改善し、21 億 6 千 1 百万円（前年同期は営業損失 1 千 6 百万円）、経常利益は財務収益などを加えて 74 億 3 千 2 百万円（前年同期比 440.8%増）となりました。

また、四半期純利益は主に経常利益の増加などにより、前年同期に比較して 62 億 5 千 8 百万円改善し、60 億 6 千万円（前年同期は四半期純損失 1 億 9 千 7 百万円）となりました。

連結経営成績

（単位：百万円…未満切捨）

区 分	前第 2 四半期 連結累計期間 (24. 4. 1～ 24. 9. 30)	当第 2 四半期 連結累計期間 (25. 4. 1～ 25. 9. 30)	増減額	増減率
売 上 高	48,369	52,709	4,340	9.0%
営 業 利 益	△ 16	2,161	2,177	—
経 常 利 益	1,374	7,432	6,057	440.8%
四 半 期 純 利 益	△ 197	6,060	6,258	—

（参考）個別経営成績

（単位：百万円…未満切捨）

区 分	前第 2 四半期 累計期間 (24. 4. 1～ 24. 9. 30)	当第 2 四半期 累計期間 (25. 4. 1～ 25. 9. 30)	増減額	増減率
売 上 高	44,555	48,271	3,715	8.3%
営 業 利 益	152	1,985	1,833	—
経 常 利 益	2,335	7,276	4,941	211.6%
四 半 期 純 利 益	796	5,997	5,201	653.5%

2. 事業の状況（個別）

個別の部門別、得意先別の売上高は下表のとおりです。

(1) 部門別 売上高

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前第2四半期累計期間 (24.4.1～ 24.9.30)		当第2四半期累計期間 (25.4.1～ 25.9.30)		増 減	増減率 %
		構成比 %		構成比 %		
屋内電気工事	21,645	48.6	25,616	53.1	3,971	18.3
空調・管工事	7,039	15.8	6,278	13.0	△761	△10.8
情報通信工事	2,519	5.7	2,380	4.9	△138	△5.5
配電線工事	12,174	27.3	12,723	26.4	549	4.5
発送変電工事	1,177	2.6	1,271	2.6	94	8.0
合 計	44,555	100.0	48,271	100.0	3,715	8.3

(2) 得意先別 売上高

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前第2四半期累計期間 (24.4.1～ 24.9.30)		当第2四半期累計期間 (25.4.1～ 25.9.30)		増 減	増減率 %
		構成比 %		構成比 %		
中国電力(株)	14,246	32.0	14,938	30.9	692	4.9
一般得意先	30,309	68.0	33,332	69.1	3,023	10.0
合 計	44,555	100.0	48,271	100.0	3,715	8.3

3. 通期の業績予想

今後の経済見通しにつきましては、政府による各種経済対策の効果から公共投資が引き続き増加することに加えて、企業収益が改善するなかで民間設備投資が増加するなど、国内需要の増加基調と海外経済の持ち直しを背景に、国内景気は緩やかな回復を続けていくことが期待されます。

このような状況のもとで、引き続き太陽光発電設備計画等の需要に応えるための営業・支援体制の強化や省エネ・環境関連工事及びリニューアル工事の提案営業に力点を置くなど、潜在的顧客を開拓する積極的な営業活動を全社一丸となって推進する所存であります。

また、工事採算性の向上に向けた原価低減の更なる徹底及び業務の効率化などによる間接費の低減を推進することにより、利益の確保に取り組む所存であります。

なお、通期の業績予想については、本年10月28日に公表した値から変更は行っておりません。

(1) 通期連結業績予想

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	25年3月期実績	26年3月期予想	増減率
売 上 高	118,038	129,000	9.3%
営 業 利 益	3,243	5,100	57.2%
経 常 利 益	5,946	11,500	93.4%
当 期 純 利 益	1,665	8,500	410.3%

(2) 通期個別業績予想

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	25年3月期実績	26年3月期予想	増減率
売 上 高	108,279	119,000	9.9%
営 業 利 益	3,114	4,800	54.1%
経 常 利 益	6,596	11,100	68.3%
当 期 純 利 益	2,457	8,300	237.7%

4. 配当金

中間配当金並びに期末の配当予想は下表のとおりです。

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
1株当たり配当金	10円00銭	10円00銭	20円00銭

以 上